

「総合的な探究の時間 成瀬 BB!プロジェクト」43期生チームプロジェクト報告

3月8日(月)

最終発表会を行いました。

8つの教室に分かれ、1年間活動してきた“社会とつながるチームプロジェクト”の成果を互いに発表し合いました。

各会場は、新聞PJT、CMPJT、ゼルビアPJT、まちづくりPJT、ルワンダPJT、英語塾PJT、アリPJTの代表チームが1チームずつ入り、1会場につき7つのチームで構成されました。異なるプロジェクトの発表を聞くのは互いに初めてであったため、発表後は活発な質疑応答が行えました。

また、当日は1年間お世話になった外部講師の方や大学生にも見学していただきました。異なる分野の専門家からの鋭い質問に対し、生徒たちは様々な“気づき”を得て、来年度の探究活動(“自己とつなげるマイプロジェクト”)に向け、新たな課題を見いだしていました。

今年度は新型コロナウイルスの影響で、当初予定していた活動が変更もしくは中止になった部分が多くありました。そんな中、43期生は「絶対的な答えのない社会の課題」を、「自分ごと」として1年間チームで前向きに活動を進めてきました。また、一部のチームは校外での発表会などにも積極的に参加し、校内外に新しい風を巻き起こしてくれたと思います。

1年生で身に付けた探究の手法を2年生になってからも遺憾なく発揮してもらえればと思います。

最後に、世の中が大変な時代に本校の成瀬 BB!プロジェクトをサポートして下さった外部講師の皆様、地域の皆様、三菱みらい育成財団様、そしてアドバイザーの大学生の皆さん、本当にありがとうございました。2021年度もよろしくお願いいたします！

探究研修部 宇都宮裕



11月7日(土)

「まちづくりPJT」、つまパーク大作戦に参加しました。「新聞PJT」も取材させてもらいました。

「南町田 GBP 活動したいまちづくりPJT」では、活動したいまちを実現するための取組を考えています。その一環として本日南町田グランベリーパークにある鶴間公園で開催されたつまパーク大作戦に参加しました。土曜授業だったため午後の短時間の参加となりましたが、準備してきたクラフト企画で多くのお子様やご家族に喜んでいただくことができました。ご参加いただいた方を始め、主催者の方々、企画の場所を譲って下さった地域の方々、本当にありがとうございました。今回の企画の反省や当日感じたことを今後の活動に生かしていきます。



また、当日は「これからの時代をリードする成高新聞社PJT」も現場で取材を行いました。快く取材にご協



力くださった方々、ありがとうございました。



10月26日(月)

「CMPJT」、「まちづくりPJT」準備が進んでいます！「アリPJT」分類が進んでいます！

「世界へ発信 CMクリエイイトPJT」では来週のプレゼン会に向け、ポスターの製作が進んでいます。人の目を引く画とキャッチコピーの組み合わせを考えています。

「南町田 GBP 活動したいまちづくり PJT」、こちらも来週に迫った鶴間公園でのイベントに向け準備が進んでいます。ドングリを煮たり、ハンカチを作ったり、当日の案内板を作成したり・・・。まちの人に楽しんでもらえるよう準備しております。

「成瀬地区アリ・ラボPJT」では、採集したアリの分析が進んでいます。必要に応じて顕微鏡を覗きながら、成瀬地区に生息するアリの種類を特定しています。



10月12日(月)

「英語塾PJT」では中間発表を実施。「ホームタウン活動PJT」は先週の発表のフィードバックを受けました。

「成高キッズ英語塾開講PJT」では、明星大学佐藤先生をお迎えし、本日と次回の2回に分けて中間発表を実施します。これまでチームで作成してきた小学生向けの英語指導案を元に、簡単な模擬授業を行いました。佐藤先生からは、子供たちに英語を「話させる」指導ではなく、「話したくなる」ような場面を設定した指導を心がけるよう助言をいただきました。

「FC町田ゼルビアホームタウン活動PJT」では、FC町田ゼルビアの野村さんをお迎えし、先週の中間発表に対するフィードバックを行っていただきました。「なぜFC町田ゼルビアや町田市が取り組むのか？」という目的面や「高校生の力で実行できることは？」という現実的な課題についてもっと深く考えるべきと助言をいただきました。理想の活動をいかにコンパクトにまとめられるか。生徒たちは本日受けた助言を元に、改めて企画を練り直していきます！



10月5日(月)

「SDGs ルワンダ貢献PJT」、「FC町田ゼルビア ホームタウン活動PJT」で、中間発表を実施しました。

高校生ならではのアイデアも盛り込んだ企画も出て、褒めて頂いた班もありながらも、外部講師や本校教員の鋭い質問に、なかなか答えられない班もありました。質問を受ける中で、机上の話し合い上で“魅力的と評される企画”と“実際に自分たちで実現できる企画”にはギャップがあることや、物事を多面的に捉えることの重要性にも気付かされました。生徒からも活発な質問が飛び交い、...という訳にはいかなかったので、43期生には他者の発表にも自分の企画にも鋭いツッコミを入れられる力を身に付けていてもらいたいです。



9月28日(月)

「まちづくりPJT」中間発表を実施しました。「英語塾PJT」教材作りが進んでいます。

「南町田 GBP 活動したいまちづくりPJT」では、外部講師をお迎えし、初の中間発表が行われました！地元の良さを生かしたイベントの企画について夏休み前からつくってきた企画を互いに発表しました。次週以降中間発表を控えた他プロジェクトでは、各班の意見交換が行われています。クラスを超えたつながりが少しずつできてきました。まずは主体性、仲間との協働力、そして自身の考えを深めていく必要があります。思考力などが鍛えられていく活動となりそうです。

「成高キッズ英語塾開講PJT」では、小学3年生向けの英語指導のための指導案作成と教材づくりを行っています。つい英語を話したくなる授業を目指し、工夫を凝らしています。



9月7日(月)

「CMPJT」、広告制作について学んでいます！

「世界へ発信 CMクリエイイトPJT」では、8月～11月までの毎週月曜日、電通の社員の方からリモートで広告制作のいろはを学び、実践しています。今回のテーマは視点とターゲット。様々な視点をもって人の気持ちをのぞくことやターゲットの分析について学びました。



8月31日(月)

「成瀬地区アリ・ラボPJT」、アリ採集始めました！

成瀬地区は、自然と住宅地が混在した地域になります。アリPJTでは本日から学校周辺の山、川、公園、道路脇等あらゆる環境のアリを3人1組で採集していきます。本日は1回目の採集ということで、都立大の江口先生から採集の仕方やコツを伝授してもらいました。来週からは自分たちだけで採集しに行きます。ちゃんと捕まえられるかな？



8月3日(月)

「成高新聞社PJT」、「批判」について考えました。

「これからの時代をリードする 成高新聞社PJT」では、朝日新聞社の白銀さんをお迎えし、不可欠な「批判の価値や意義」についてご講演いただきました。「批判」に似た言葉として「誹謗中傷」がありますが、「批判とは、望ましい社会、理想の社会を実現するために足りない点を指摘するためのものだ」という話には、生徒も納得しながら聞き入っていました。今後の新聞作成の大きなヒントを得られる時間になりました。



7月27日（月）

7つのプロジェクト始動！初めて外部講師の先生方が教室に来てくださいました！

各分野のプロフェッショナルの方をお迎えし、これまで経験されてきたお仕事（活動、研究）やその魅力、障壁に当たった際どのように克服してきたか等をお話しいただきました。その中で各分野の現状や課題等にも具体的に触れていただきました。43期生は、本日プロフェッショナルの方に与えられた各分野の課題に対して、これから8ヶ月かけてより良い答えを導き出していきます。

講師の先生方、本日はありがとうございました。



7月13日（月）

ZOOM を活用し、「7つのチームプロジェクト」に関するオリエンテーションを実施しました。

生徒はこの後、希望するプロジェクトに分かれ、社会や学問の様々な課題に挑戦していきます。

「総合的な探究の時間 成瀬 BB!プロジェクト」43期生 7つのチームプロジェクト

	プロジェクト名	連携先
1	成高キッズ英語塾開校PJT	明星大学 佐藤教授
2	成瀬地区アリ・ラボPJT	東京都立大学 江口准教授
3	これからの時代をリードする 成高新聞社PJT	朝日新聞社
4	南町田グランベリーパーク 活動したいまちづくりPJT	東急株式会社 町田市役所 石勝エクステリア
5	FC町田ゼルビア ホームタウン活動PJT	FC町田ゼルビア 町田市役所
6	「世界へ発信」CMクリエイイトPJT	株式会社電通 こども教育支援機構
7	SDG s ルワンダ貢献PJT	J I C A